

[久良岐能舞台]
令和5年度業務計画及び収支予算
 [株式会社シグマコミュニケーションズ]

- ※ 文中の事業欄において、
 ●：主催事業 ○：共催事業
 を示します。
- ※ 文中の達成指標欄において、
 □：定量的指標 ■：定性的指標
 を示します。

1 施設の概要

施設名	久良岐能舞台
所在地	横浜市磯子区横浜市磯子区岡村八丁目 21-7
構造・規模	木造平屋建て
敷地・延床面積	施設延床面積 341.66 m ² 、管理区域面積 4,581 m ²
開館日	1987年（昭和62年）10月6日

2 指定管理者

法人名	株式会社シグマコミュニケーションズ
所在地	東京都港区芝 4-1-23 三田 NN ビル 3F
代表者	代表取締役社長 村上雅弘
設立年月日	昭和61年4月1日
指定期間	令和4年4月1日から令和9年3月31日まで
現指定管理者の 管理運営開始日	2006年9月

3 指定管理に係る業務方針 指定管理業務実施にあたっての方針

(1) 基本的な方針

久良岐能舞台は「能舞台」という性質から、あまり馴染みがなく、入りづらいイメージを持つ方が多くいらっしゃいます。古来より続く厳かで神聖な空気は保ちつつ、「敷居は下げずに、跨ぎやすく」という方針のもとに、多くの方に施設に興味を持っていただき、足を運んでいただけるよう管理運営を行ってまいります。“能楽等の伝統芸能の普及と振興”を図り、“市民の能楽等の活動支援を行う”ことが当施設の使命であると考え、今期の提案書に示したビジョン(中期的イメージ)を実現するため、これまでの運営経験とノウハウを活かし、次の5つの方針で久良岐能舞台の管理運営に取り組みます。

1. 初心者、経験者を含めた幅広い層を対象とした講座を引き続き推進し、能楽の愛好者育成、普及振興を図ります。

当館では、能楽講座、囃子講座、日本舞踊基礎教室等の伝統芸能普及のための講座を行っております。伝統芸能愛好者は減少傾向にありますが、今後も引き続き講座を実施し、能楽愛好者の増加を目指します。

2. 子ども達が楽しめる鑑賞機会と伝統芸能を体験する機会を提供することで、次世代育成に取り組めます。

当館では、小学生を対象に狂言鑑賞教室を行っております。また、4歳からの能楽講座も実施することで、若いうちから伝統芸能に触れることで、とっつきにくいイメージをなくし、伝統芸能の面白さを感じていただくことで、次世代を担う若者への伝統芸能普及に努めます。

3. 久良岐能舞台のある地域自治会、社会福祉協議会及び利用者団体等と協働して久良岐まつりを継続して開催し、施設がより一層市民の共有財として愛されるようにします。

当館では、自治会や利用者団体等と協働し、久良岐能舞台の庭園を活用して「久良岐まつり」を行っております。より多くの市民に来館いただくことで、久良岐能舞台を身近に感じていただくことを目指し、地域の活性化にも貢献できるよう努めます。

4. 庭園を含む施設の適切な保安全管理を行うとともに、魅力的な環境、美観の維持に努めます。

当館は、自然環境に恵まれた美しい庭園があることも魅力の一つとなっております。美観を維持するとともに、安全管理に努めます。

5. 能楽以外の文化活動についても支援を行い、様々な市民が施設に訪れ、当施設が地域の文化的コモンズとなるよう努めます。

能楽をはじめとした伝統芸能に関するご利用を優先はしますが、それ以外での利用についても、市民の文化活動を促進するために、ご利用内容を伺ったうえで貸し出しを行い、より多くの市民から愛される施設を目指します。

(2) 令和5年度の業務の方針

ア 全体について

新型コロナウイルスの感染者数は日々増減を繰り返しており、その影響は未だ収まる気配はありません。私たちは市民の文化活動を阻害しないためにも、安心してご利用できる環境をつくり、感染症対策を行いながら管理運営を行ってまいります。具体的には、公演実施時の感染対策の徹底、施設内部の経済的かつ効率的な除菌・消毒対策、感染症を前提とした新しい視点からの文化事業企画などを行ってまいります。

これまで、「より多くの地域住民に親しまれる場所」を目指し、能楽だけに拘らず「敷居を下げず、またぎやすく」をモットーに幅広いジャンルの事業を行ってまいりました。その中で久良岐の環境と季節感を考慮し、毎年人気のあるイベントが幾つか出来上がりました。そのイベントをベースにして新しい企画も考慮しながら、引き続き事業を実施してまいります。より多くの方

に興味を持っていただき、来館者の増加に繋げ、地元の方々が愛着を持っていただける場所にしていけたらと考えております。

イ 使命1 文化芸術活動をはじめとする市民の活動の場になる

能楽等をはじめとした伝統芸能に関する活動はもちろん、瞑想や撮影利用等、様々な市民の活動の受け皿となることを目指します。

ウ 使命2 文化・芸術の鑑賞の機会を提供する

上質で発信力のある事業を低廉な参加料金で開催し、文化・芸術の鑑賞の機会の増加に寄与します。

エ 使命3 次世代を担う人材を育む

小学生を対象とした「狂言鑑賞教室」の実施、「4歳からの能楽講座」を行い、伝統芸能に触れてもらうことで、次世代を担う人材の育成に取り組めます。

オ 使命4 地域のにぎわいを創出する

地域自治会や利用者団体等と協働で行っている「久良岐まつり」を実施し、地域のにぎわいづくりに貢献します。また、地域や近隣施設と連携し、にぎわいづくりに寄与できるよう様々な取り組みを共に検討してまいります。

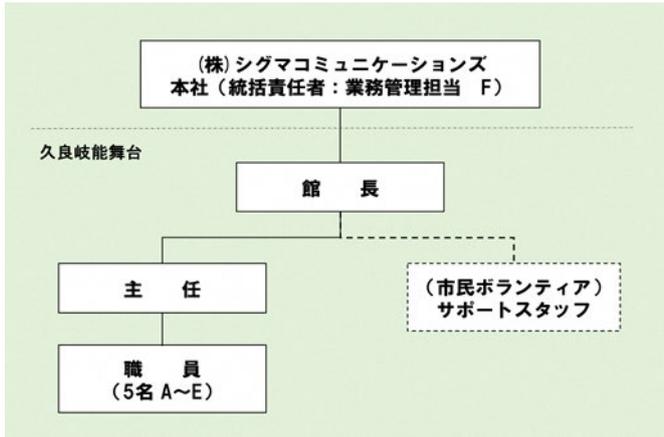
カ 使命5 利用者の視点に立ち、持続可能性を高める施設運営を行う

施設・庭園の美観を維持し、快適に利用できる環境をつくり、知名度向上のための広報活動に力を入れます。また、利用者の方々へのアンケートやヒアリング等を通じてご意見を集め、施設運営に反映させます。

キ 使命6 新型コロナウイルス感染症の影響を想定し、施設運営を継続する

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を徹底し、お客様が安心してご利用いただける環境をつくったうえで、コロナ前と同等とはいかないものの、少しずつ利用者・来館者が増加するよう施設運営を行います。

4 運営組織の構造、人員配置



人員配置については、現場運営に最適な組織構造とし、基本的に全ての業務を現場で管理いたしますが、最終的な意思決定は本社統括責任者にて実施します。現場のスタッフについては統括管理責任者である館長を中心に、計9名のスタッフを配置します。職員D～Gのうち1名については本社で障害者雇用を行っている人物を配置し、障害を持つ方も働けるような環境を整えております。また、事業や庭園清掃を行うボランティアスタッフの協力も得て、管理運営を行ってまいります。

職名・職位等	人数	必要な職能・職務内容等
館長	1名	能楽等の伝統芸能の世界と業務上で関係を築く。現場管理責任者。
主任	1名	能舞台運営に精通している。運営業務責任者。
職員 A・B・C	3名	施設管理・広報業務・事業運営担当者。
職員 D・E・F・G	4名	施設管理・事業運営担当者。
職員 H	1名	本社統括責任者。業務管理担当者。(非常勤)

5 令和5年度の業務の取組

(1) 文化事業

令和5年度は能楽講座・日本舞踊基礎教室等の講座受講生の増加を重点的に取組みます。具体的な取組内容や指標は、業務計画表に記載します。

(2) 集会や講演会利用への施設の提供

令和5年度は能楽等以外でのご利用のサポートも重点的に取組みます。具体的な取組内容や指標は、業務計画表に記載します。

(3) 施設運営

令和5年度は施設の知名度向上を重点的に取組みます。具体的な取組内容や指標は、業務計画表に記載します。

(4) 施設管理

令和5年度は施設内及び庭園の美観維持及び安全管理を重点的に取組みます。具体的な取組内容や指標は、業務計画表に記載します。

(5) 収支

令和5年度は施設利用料の増加及び自主事業講座参加者の増加を重点的に取組みます。具体的な取組内容や指標は、業務計画表に記載します。

(6) 各種計画書・報告書の作成及び業務評価

令和5年度はPDCAの確実な運用を重点的に取組めます。具体的な取組内容や指標は、業務計画表に記載します。

(7) その他

令和5年度は利用者の声に耳を傾け、施設運営に反映することを重点的に取組めます。具体的な取組内容や指標は、業務計画表に記載します。

6 使命の指標の達成状況と重点的取組事項

(1) 使命1 幅広い市民に能、狂言その他の古典芸能を広める

ア 定量指標 (★は提案者が提案した指標) (実績は各年度終了後に記載)

通番	項目	R4 実績	R5 達成 指標	R5 実績	R6 実績	R7 実績	R8 達成 指標	R8 実績
1	磯子区・南区・港南区の属性別総人口比に対する年齢別の事業参加者の比率		0～14歳：5% 15～64歳：45% 65歳以上：50%				0～14歳：7% 15～64歳：48% 65歳以上：45%	
2	事業参加者数に対する初めて来館した人の数の割合		4割				5割	
3	自主事業の実施回数		年間8回				年間8回以上	
4	学校プログラムの実施校数(3校以上)		3校以上				3校以上	

イ 定性指標 (★は提案者が提案した指標) (実績は各年度終了後に記載)

通番	項目	達成指標と各年度の実績	
1	事業参加者、子どもたちや学校の声(アンケートやインタビュー調査)	R4実績	
		R5達成指標	実施100%
		R5実績	
		R6実績	
		R7実績	

		R 8 達成指標	実施 100%
		R 8 実績	
2 ★	能公演、狂言等の 伝統芸能に関する 事業に加え、より 多くの市民に施設 に来館いただき、 施設そして古典芸 能にも興味を持っ てもらおうよう、コ ンサート等の幅広 い事業を実施する	R 4 実績	
		R 5 達成指標	実施
		R 5 実績	
		R 6 実績	
		R 7 実績	
		R 8 達成指標	実施
		R 8 実績	

ウ 使命1を達成するために重点的に取り組む事項

能楽等の伝統芸能に触れたことのない方々に一度足を運んでいただき、二度三度と楽しみを求めて来館していただけるよう、様々な魅力的な伝統芸能の鑑賞等の機会を企画してまいります。

(2) 使命2 能楽等に携わる人材を育む

ア 定量指標 (★は提案者が提案した指標) (実績は各年度終了後に記載)

通番	項目	R 4 実績	R 5 達成 指標	R 5 実績	R 6 実績	R 7 実績	R 8 達成 指標	R 8 実績
1	能楽等の技術を学ぶ講座や愛好者の交流ができる事業数		7 講座				7 講座 以上	
2	事業参加者数に対する継続的な事業参加者の割合 (アンケート集計)		7 割				8 割	
3	アンケート回収率		100%				100%	

イ 定性指標 (★は提案者が提案した指標) (実績は各年度終了後に記載)

通番	項目	達成指標と各年度の実績	
1	近隣の能楽等を中心とした文化団体	R 4 実績	
		R 5 達成指標	状況把握に努める

	の状況把握	R 5 実績	
		R 6 実績	
		R 7 実績	
		R 8 達成指標	状況把握に努める
		R 8 実績	
2 ★	利用団体と活動場所を探している方の懸け橋となるよう、利用団体のメンバー募集等の支援を行う	R 4 実績	
		R 5 達成指標	実施
		R 5 実績	
		R 6 実績	
		R 7 実績	
		R 8 達成指標	実施
		R 8 実績	

ウ 使命2を達成するために重点的に取り組む事項

久良岐能舞台においては伝統芸能の愛好者や鑑賞者の育成こそが最も大切な仕事であると考えています。古来より親しまれてきた芸能を現代、そしてこの先の未来にも継承していくために、講座の実施や近隣小学校向けの伝統芸能に関する講座を実施し、愛好者の育成に力を入れてまいります。

(3) 使命3 能楽等をはじめとする市民の活動の場となる

ア 定量指標 (★は提案者が提案した指標) (実績は各年度終了後に記載)

通番	項目	R 4 実績	R 5 達成 指標	R 5 実績	R 6 実績	R 7 実績	R 8 達成 指標	R 8 実績
1	総来場者数		15,000 人				20,000 人	
2	貸館利用率		能舞台： 45% 和室： 29% 茶室： 9%				能舞台： 55% 和室： 38% 茶室： 15%	
3	貸館利用の相談・広報支援件数		10件				15件	

イ 定性指標（★は提案者が提案した指標）（実績は各年度終了後に記載）

通番	項目	達成指標と各年度の実績	
		達成指標	実績
1	利用者の状況についての現状把握	R 4 実績	
		R 5 達成指標	状況把握に努める
		R 5 実績	
		R 6 実績	
		R 7 実績	
		R 8 達成指標	状況把握に努める
		R 8 実績	
2 ★	幅広い利用目的でご利用いただけるということをアピールし、多くの市民にご利用いただける環境を提供	R 4 実績	
		R 5 達成指標	実施
		R 5 実績	
		R 6 実績	
		R 7 実績	
		R 8 達成指標	実施
		R 8 実績	

ウ 使命3を達成するために重点的に取り組む事項

能楽等、古典芸能での利用を優先としますが、その他の目的での利用についても、能舞台の利用ルールを遵守していただいたうえで貸し出しをいたします。門戸を広げることで、市民の様々な文化芸術活動の支援をいたします。SNS やチラシを使ってアピールし、貸館利用促進につなげます。また、活動の場所を探している方には積極的にお声がけし、市民の文化芸術活動の拠点となることを目指します。

(4) 使命4 文化芸術を媒介として地域の力を結びつける

ア 定量指標（★は提案者が提案した指標）（実績は各年度終了後に記載）

通番	項目	R 4 実績	R 5 達成指標	R 5 実績	R 6 実績	R 7 実績	R 8 達成指標	R 8 実績
1	地域の施設・団体等と共催・連携して実施する事業数		1件以上				2件以上	
2	事業参加者数に対する磯子区・南区・港南区在住者の参加者数の割合（アンケート）		30%				40%	

	ート集計)						
3	アンケート回収率		55%				60%

イ 定性指標（★は提案者が提案した指標）（実績は各年度終了後に記載）

通番	項目	達成指標と各年度の実績	
1	地域の施設・団体等との連携状況のレポート	R 4 実績	
		R 5 達成指標	実施
		R 5 実績	
		R 6 実績	
		R 7 実績	
		R 8 達成指標	実施
		R 8 実績	
2	連携したことによる地域の声（インタビュー調査）	R 4 実績	
		R 5 達成指標	ヒアリング実施
		R 5 実績	
		R 6 実績	
		R 7 実績	
		R 8 達成指標	ヒアリング実施
		R 8 実績	
3★	地域の様々な団体や施設と連携し、事業の共催や、地域コミュニティの催しに積極的に参加することで、地域の文化芸術振興を推進	R 4 実績	
		R 5 達成指標	実施
		R 5 実績	
		R 6 実績	
		R 7 実績	
		R 8 達成指標	実施
		R 8 実績	

ウ 使命4を達成するために重点的に取り組む事項

地域の施設や団体と連携し、公共施設として地域活性化のための活動を推進してまいります。施設が地域コミュニティのベースとなり、文化芸術活動を活発に行える環境をつくることで、人材育成や地域イメージの向上に取り組めます。

(5) 使命5 持続可能性を高める施設運営を行う

ア 定量指標（★は提案者が提案した指標）（実績は各年度終了後に記載）

通番	項目	R 4 実績	R 5 達成 指標	R 5 実績	R 6 実績	R 7 実績	R 8 達成 指標	R 8 実績
1	施設の管理瑕疵 に起因する事故 件数		0				0	
2	法定点検等の実 施率		100%				100%	
3	修繕費予算の執 行率		90%以上				90%以上	
4	自主的な収入を 得るための取組 と目標額		25 万円 以上				25 万円 以上	

イ 定性指標（★は提案者が提案した指標）（実績は各年度終了後に記載）

通番	項目	達成指標と各年度の実績	
1	能舞台、能装束、庭 園等の適切な保 存・管理	R 4 実績	
		R 5 達成指標	実施
		R 5 実績	
		R 6 実績	
		R 7 実績	
		R 8 達成指標	実施
		R 8 実績	
2	施設の使いやすさ や快適さについて のヒアリング（ア ンケートやインタ ビュー調査）	R 4 実績	
		R 5 達成指標	実施
		R 5 実績	
		R 6 実績	
		R 7 実績	
		R 8 達成指標	実施
		R 8 実績	
3	管理運営費推移の 要因分析	R 4 実績	
		R 5 達成指標	毎月実施
		R 5 実績	
		R 6 実績	
		R 7 実績	
		R 8 達成指標	毎月実施
		R 8 実績	

4 ★	事故が起こらないように予防措置を行い、小破修繕は自ら行い、経費削減・施設や設備の長寿命化を図る	R 4 実績	
		R 5 達成指標	実施
		R 5 実績	
		R 6 実績	
		R 7 実績	
		R 8 達成指標	実施
		R 8 実績	

ウ 使命3を達成するために重点的に取り組む事項

歴史ある施設なので、老朽化に伴い、小破修繕等は度々発生しますが、日常点検や定期点検により、最小限にとどめ、安心・安全にご利用いただくとともに、魅力的な美しい環境を維持してまいります。また、安定的な運営を行うため、「無駄を省くが無理をしない」運営を目指します。

令和5年度 横浜市能楽堂 久良岐能舞台 指定管理者業務計画表

評価項目		令和4年度計画	
I 文化事業	指定管理者提案(要旨)	取組内容	目標
1 能楽等を知り、親しみ、体験することができる機会の提供	1 幅広い市民が能楽等の伝統芸能を知り、学ぶことができる事業の実施	<input type="checkbox"/> 日本舞踊早わかり公演	1回
		<input type="checkbox"/> 能楽体験大会	1回
		<input type="checkbox"/> ろうそく能	1回
		<input type="checkbox"/> 久良岐狂言会	1回
	2 地域の文化施設として市民に親しまれる施設となるため、施設に興味を持ってもらうための事業	<input type="checkbox"/> 野点	2回
		<input type="checkbox"/> くらきナイト	1回
		<input type="checkbox"/> くらきワールド	1回
	3 市民の能楽等への関心や理解を深める機会として、久良岐能舞台所蔵の能装束等の展示・公開の実施	<input type="checkbox"/> 新春 灯籠まつり	1回
		<input type="checkbox"/> 能装束展&婚礼衣装展	1回
2 能楽等に携わる人材を育み、市民の活動を支援することで、近隣住民を中心とした市民の文化芸術活動の可能性を広げる	1 能楽等の伝統芸能のすそ野を広げる様々な市民向けの謡曲・仕舞・囃子講座等の実施	<input type="checkbox"/> 「久良岐能楽講座 謡・仕舞」受講者数	初級:各流5名以上、中級:10名以上
		<input type="checkbox"/> 「久良岐能楽講座 囃子」受講者数	10名以上
		<input type="checkbox"/> 「日本舞踊基礎教室」受講者数	10名以上
	2 利用者情報、活動継続に向けた情報の提供等による活動支援	■利用者情報の提供	実施
	3 利用者団体の会員募集支援など新たな愛好者の発掘等による利用者団体の活性化	■利用者団体の会員募集支援	実施
	4 地域コミュニティを巻き込んだ、インリーチ事業等による、能楽等の伝統芸能の体験講座の実施	<input type="checkbox"/> 近隣小学校を招待しての事業の実施	3日間
5 横浜市芸術文化教育プラットフォーム等のアウトリーチ事業により、幅広い子どもたちへの能楽等体験事業の実施	<input type="checkbox"/> 受託校数	5校	
6 次世代に伝統芸能を継承するために、能楽を身近に感じられるような講座を実施	<input type="checkbox"/> 「4歳からの能楽」受講生数	20名	

令和5年度 横浜市能楽堂 久良岐能舞台 指定管理者業務計画表

評価項目		令和5年度計画	
II 施設運営	指定管理者提案(要旨)	取組内容	目標
1 能楽等をはじめとした文化芸術の活動の場を市民に提供し、市民自らの活動を支援	1 能楽等の伝統芸能に関する利用のみならず、その他の目的での利用についても貸館を実施	■幅広い市民に文化芸術活動の場を提供	実施
	2 お客様同士の騒音トラブルを防ぐため、調整を行う	■貸館利用者の施設利用を調整	実施
	3 市民に発表・活動の場を提供	■久良岐能舞台で活動する団体に発表・活動の場を提供	実施
2 地域の様々な施設・団体・資源を有機的に結びつけ、地域コミュニティのベースとなる文化的コモンズの形成に寄与	1 施設と地域の相乗効果を発揮し、能楽施設に親しみ、伝統芸能の楽しさを味わうための事業の実施	□「久良岐まつり」参加者数	2,000名以上
	2 市民協働の視点による企画、運営、清掃等のサポートスタッフの活用	■市民協働の運営	実施
	3 近隣施設等と連携しながら、公共施設として地域活性化のための活動を推進	■近隣施設との事業等の連携の実施	実施
3 施設全体の運営に対するアイデア・ノウハウの一層の活用	1 施設環境を活かした居心地の良い空間の整備	■庭園スピーカーの活用、ベンチの設置等、市民の「憩いの場」となる取組を実施	実施
	2 散策の市民を施設に誘導するための取組	■保健所や貴市と相談の上、抹茶やお茶菓子の提供を検討	実施
	3 古典芸能や施設に興味を持ってもらうための取組	■古典芸能に関する動画の配信	実施
		■お客様用に用意した装束の着付け体験を実施	実施
	4 より多くのお客さまに催事を楽しんでいただくための取組	■ライブ配信の対応	実施
	5 運営会議等によるPDCAサイクルの確立	■毎月の運営会議において問題点の改善討議と方針策定、実施	実施
6 利用者アンケート、利用者との会議等による利用者ニーズの適切な把握、PDCA サイクルの実施	■アンケート集計後、職員等の関係者への回覧を行い、直ちに改善できる点はすぐに改善を行う	実施	

令和5年度 横浜市能楽堂 久良岐能舞台 指定管理者業務計画表

4 組織的な施設運営	1 現場運営に最適な現場管理の実施	■能楽等の専門施設として必要な知見と実行のみならず、庭園に関しての知識を持って注意深く管理にあたり、職員全員が対応する	実施
		■大規模な事業や特別な支援が必要な場合は本社各部門から支援を行う	実施
		■突発的に休みを取らなければならない職員がいる場合も、基本的にはシフトで調整し、バックアップが必要な場合は、業務管理担当や、近隣施設職員がサポートできる体制の構築	実施
	2 必要人材の配置と職能	■本社統括責任者(業務管理担当):1名 館長(現場管理責任者、事業企画):1名 職員・主任(運営業務責任者):1名 職員(施設運営等):7名	配置
	3 主要人材の能力担保	■施設運営に関する研修や運営会議等を通じた能楽等の専門施設に相応しい認識の理解の促進や他施設での能楽鑑賞等を実施	実施
5 市民ボランティアの配置・活用	■能楽、日本舞踊・邦楽、古典芸能全般それぞれの分野について、事業企画、実施に関して専門家に適宜意見を求めるなど、専門施設としての一定の水準を確保	実施	
	■公募による市民のボランティアスタッフ(サポートスタッフ)の事業補助、庭園清掃等の各分野において活用を推進 ■市民協働の安定的な推進のため、ボランティア保険を付保し、市民と施設の利益となるように実施	実施	
5 その他施設運営に関する事項	1 休館日の届け出		実施
	2 許認可及び届け出		実施
	3 目的外使用料の申請		実施
	4 財務状況の確認		実施
評価項目		令和4年度計画	
II 施設管理	指定管理者提案(要旨)	取組内容	目標
1 保守管理業務	1 日常点検等による、きめ細やかな施設管理に基づく予防保全の実施	■毎日の清掃時に各部分の目視による点検を行い、変化が見られる場合はより詳しく点検を行い、その状況に応じて対応	実施
	2 定期点検による施設の維持管理	□専門業者による空調・設備等の定期点検の実施	年4回
	3 施設・設備・備品等の維持管理・保全業務の実施	■業務の基準に従い、適切かつ確実に業務を実施	実施
		□年1回、物品管理簿の棚卸を行い、物品が適切に管理されているか確認し、市に報告	実施
4 能舞台、能装束等所蔵品の管理実施	■庭園内門扉の適切な管理	実施	
		■能舞台の日常点検の実施、能装束の虫干し実施と定期的な防虫剤交換	実施

令和5年度 横浜市能楽堂 久良岐能舞台 指定管理者業務計画表

	5	迅速かつ臨機応変な施設管理・修繕対応の実施	<p>■不具合や破損等が発見された場合、小破修繕であれば職員自ら修繕し、経費削減に努める</p> <p>■現に設置されている設備の場合は同一製造者の市内代理店等を基本とし、その他のものは横浜市内の業者を最優先に委託</p>	実施
2 環境維持管理業務	1	南部公園緑地事務所と連携した庭園内の安全管理	■安全で安心して利用できる久良岐能舞台の庭園環境を実現するため、所管の南部公園緑地事務所と緊密な連携を行い、快適な環境が保全されるよう対応	実施
3 保安警備業務	1	警備・安全管理業務の実施	■見回りの実施等、敷地全体の犯罪や火災等への警戒と事故等の未然防止活動と安全管理を実施	実施
4 防火・防災等	1	庭園内の安全管理、火災予防の実施、危機管理対策	■大きく成長した樹木の多い庭園を持ち、純木造の建物の施設であるため、安全管理や火災予防など、全体的な観点から危機管理対策を推進	実施
			□事故等発生時の対応について、防災訓練を全職員で実施	年2回
			■久良岐能舞台緊急連絡網を作成し、文化振興課に提出するとともに、全職員に周知徹底	実施
			■久良岐能舞台の運営に則したマニュアルに基づいた安全管理	実施
5 緊急時の対応	1	緊急時の対応	■緊急事態が発生した場合は、直ちに必要な措置を講じるとともに、文化振興課を含む関係者に対して緊急事態発生を旨を通報すると共に、市と協力して原因調査を実施	実施
6 その他施設運営に関する事項	1	新型コロナウイルスと共生する運営体制	■全職員の手洗いや除菌等の感染予防措置	実施
			■職員に感染の疑いがあった場合には、出勤はさせずにPCR検査の結果が出るまでは自宅待機とする。その間はシフト調整を行い、人数が足りない場合は、本社職員、または弊社が管理する近隣施設からバックアップ人員を派遣	実施
			■感染症対策のための備品の設置	実施
	2	施設の管理を行う上で必要な資格者の配置	□甲種防火管理者	配置

令和5年度 横浜市能楽堂 久良岐能舞台 指定管理者業務計画表

評価項目		令和4年度計画	
皿収支	指定管理者提案(要旨)	取組内容	目標
1 利用料金の考え方と具体的な料金設定、支払方法や割引料金・減免等の考え	1 利用料金・割引料金の適切な設定	■利用料金を適切に設定	実施
		■利用1ヶ月前を切った諸室の空きコマについて、「直前割引」の実施を検討	実施
	2 多様な支払方法によるサービス向上	■窓口現金払い、現金書留、振込等、複数の支払い方法の運用	実施
2 指定管理料のみに依存しない収入構造、経費削減等効率的運営の努力	1 自主事業で実施している講座の受講生増加を図る	■受講生の募集を早い時期に行い、チラシの配架やSNS・HPで呼びかけを行い、広く周知する	実施
		■受講生に継続して事業に参加してもらうために、感染症対策の徹底、ポイント制度の運用を行う	実施
	2 貸館の利用促進を図る	■撮影利用での利用も促進	実施
		■地域住民に向けてリモートワークでの利用も促進	実施
		■利用の少ない時間帯の割引制度導入を検討	実施
	3 物品販売の実施	■利用者に向けて書籍や足袋等の物品販売を実施	実施
	4 助成金の獲得を図る	■支出の多い事業については、事業参加者増加を図るとともに、助成金も獲得することで、収支バランスがとれるように尽力する	実施
	5 「無駄を省くが無理をしない」という考えのもと、余分なコストの削減に努める	■施設や設備の小破修繕を自ら対応、備品も自分たちで製作できるものは手作りする	実施
		■内部資料は裏紙を使用し、資源を再利用する	実施
		■水光熱費削減に努め、新電力への切り替えやプランの変更を検討	実施
	6 自己点検・評価による効率的運営の実施	■利用者アンケート、事業参加者アンケート、事業ごとの事業実施報告書等による自己評価と点検により改善点を抽出し、改善を推進	実施
		■日常的施設運営においては、各種業務記録、日報などを基に定期的なミーティング等を通じて検討し、直ちに改善を実行	実施

令和5年度 横浜市能楽堂 久良岐能舞台 指定管理者業務計画表

IV 各種計画書・報告書の作成及び業務評価	業務の基準	取組内容	目標
	1 日報、月報の作成・管理	□業務日報の作成	実施
		□管理運営月報をモニタリングにおいて報告	実施
	2 事業計画書・事業報告書の作成・管理	□事業計画書・報告書の作成	実施
	3 業務評価の実施	□自己評価	実施
V その他	選定要項	取組内容	目標
1 市の重要政策課題への対応	1 個人情報保護についての取組	■プライバシーマークの基準に則り、個人情報保護の徹底	実施
		□全職員に向けて個人情報保護研修を実施	年2回
	2 情報公開についての取組	■「各年度の業務計画書」「各年度の業務報告書」「各年度の休館日一覧表」のホームページでの公開、請求があった場合は事務所窓口において開示	実施
		■施設の利用状況等、施設の貸出に関する情報は原則としてホームページに当該月の6か月先まで公開	実施
		■その他の開示請求については、事務所窓口で対応し、必要に応じて文化振興課と協議の上で対応	実施
	3 人権尊重についての取組	□人権尊重の考え方を施設内で共有する人権研修の実施	年1回
		■公正、公平な管理	実施
4 障害者差別解消	■当施設はバリアフリーではないが、障害を持つ方も平等に楽しんでいただけるよう、工夫する	実施	
5 男女共同参画	■職員は男女問わず雇用し、性別による待遇差はない	実施	
6 環境への配慮	■ごみゼロルートへの参加、ごみの分別の徹底、クリーンエネルギーへの切り替え検討	実施	
7 市内中小企業優先発注についての取組	■委託、購入、どちらの場合も横浜市内の中小企業に優先的に発注	実施	

令和5年度 「久良岐能舞台」 収支予算書及び報告書

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	26,368,000		26,368,000		26,368,000	横浜市より
利用料金収入	4,692,000		4,692,000		4,692,000	
自主事業収入	7,701,000		7,701,000		7,701,000	自主事業参加料、講座受講料、等
雑入	250,000	0	250,000	0	250,000	
印刷代	0		0		0	コピー代金
自動販売機手数料	0		0		0	自動販売機手数料
その他(物販収入・助成金)	250,000		250,000		250,000	物販売上、助成金等
収入合計	39,011,000	0	39,011,000	0	39,011,000	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	18,294,000	0	18,294,000	0	18,294,000	
給与・賃金	16,340,000		16,340,000		16,340,000	職員7名分
社会保険料	1,324,000		1,324,000		1,324,000	
通勤手当	600,000		600,000		600,000	
健康診断費	30,000		30,000		30,000	
勤労者福祉共済掛金	0		0		0	該当なし
退職給付引当金繰入額	0		0		0	該当なし
事務費	3,367,000	0	3,367,000	0	3,367,000	
旅費	230,000		230,000		230,000	
消耗品費	1,400,000		1,400,000		1,400,000	コピー用紙・事務用品・コピー機消耗品・等
会議贈い費	50,000		50,000		50,000	
印刷製本費	300,000		300,000		300,000	チラシ・チケット・パンフレット・封筒等印刷費
通信費	480,000		480,000		480,000	NTT・日本郵便・宅配便
使用料及び賃借料	5,000	0	5,000	0	5,000	
横浜市への支払分	5,000		5,000		5,000	物販目的外使用料、ドリンクコーナー目的外使用料
その他	0		0	0	0	
備品購入費	50,000		50,000	0	50,000	
図書購入費	10,000		10,000		10,000	参考図書
施設賠償責任保険	100,000		100,000		100,000	賠償責任保険、ボランティア保険
職員等研修費	50,000		50,000		50,000	能楽研修
振込手数料	150,000		150,000		150,000	銀行振込手数料
リース料	160,000		160,000		160,000	コピー機・AED
手数料	152,000		152,000		152,000	広告宣伝費
地域協力費	230,000		230,000		230,000	自治会費、地域行事参加費等
事業費	9,960,000	0	9,960,000	0	9,960,000	
自主事業費	9,960,000		9,960,000		9,960,000	
管理費	3,332,000	0	3,332,000	0	3,332,000	
光熱水費	1,722,000	0	1,722,000	0	1,722,000	
電気料金	1,672,000		1,672,000		1,672,000	
ガス料金	0		0	0	0	
水道料金	50,000		50,000		50,000	
清掃費	230,000		230,000		230,000	庭園清掃用具購入費、専門清掃委託費
修繕費	600,000		600,000		600,000	各種小規模修繕費
機械警備費	450,000		450,000		450,000	警備会社委託費
設備保全費	330,000	0	330,000	0	330,000	
空調衛生設備保守	300,000		300,000		300,000	設備保守会社委託費
消防設備保守	0		0		0	同上
電気設備保守	0		0		0	同上
害虫駆除清掃保守	30,000		30,000		30,000	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	0		0		0	
共益費	0		0		0	
公租公課	2,380,000	0	2,380,000	0	2,380,000	
事業所税	250,000		250,000		250,000	
消費税	1,900,000		1,900,000		1,900,000	
印紙税	0		0	0	0	
その他()	230,000		230,000		230,000	ゴミゼロ回収
事務経費 (計算根拠を説明欄に記載)	1,678,000	0	1,678,000	0	1,678,000	
本部分	1,678,000		1,678,000		1,678,000	一般管理費配賦額
当該施設分			0		0	
支出合計	39,011,000	0	39,011,000	0	39,011,000	
差引	0	0	0	0	0	